

令和4年度第3回彦根市都市再生協議会 議事概要

◆令和5年1月11日（水）に本協議会を開催しました。



◆会議の流れ（委員11名の内、欠席3名。専門委員2名）

- 1 開会挨拶
- 2 彦根市のまちづくりの状況報告
 - ・彦根駅周辺官民連携まちなか再生推進事業
（前回協議の振り返りと今年度スケジュール）
 - 未来ビジョン案について
（パブリックコメント案）
- 3 閉会挨拶

◆主な意見等

【彦根駅周辺官民連携まちなか再生推進事業 未来ビジョン案について】

- 博物館構想に既視感がある。
- タイトル、ロゴのフランス語になじみがなく、彦根らしさを感じられない。
- 都市計画道路等の名称や文言の表記について一般市民が分かるようにした方がよい。
- 施策体系として、課題に対応する施策が一つに見える。
- 官民連携で、施策を出すの工夫が感じられず、回遊性のみの話になっており、3、4章が薄く感じる。
- ハード事業、道路事業や交通の事業の時に歩道を広げていくようなことや、社会実験の実施に共感してもらうことがパブコメや市民の反応として欲しい。
- 基本方針「賑わい」「育み」「巡り」～取組みの展開を再検討するべき。
- お城城内の駐車場の再配置、さらには駅前お城通りの流入抑制に資する取組みについても記載して欲しい。
- 学びや教育の問題についても非常にこれから重点ポイントになるがその部分がかかれていないので記載するべきである。